

# 令和8年度 株式会社ENEOSマテリアル四日市工場 廃棄物処理施設に係る年度計画及び維持管理情報

データ更新日： 令和8年5月15日

## ◆ 廃棄物処理 令和8年度計画

【汚泥水分量 月平均値(約20%)で計算】

(単位：kg)

項目	令和7年度実績	令和8年度実績 (4/30 現在)			
		目標及び予定	実績	(%)	
廃棄物処理施設 処分量	自社で発生した産業廃棄物(特別管理産業廃棄物含む)の処分量	13,526,412	(目標) 12,850,091	999,541	8
	他企業から処分委託された産業廃棄物(特別管理産業廃棄物含む)の処分量	67,727	(予定) 64,341	0	0
	総 処 分 量	13,594,139	12,914,432	999,541	8

## ◆ 焼却炉の定期検査結果

中間処理施設名称	処理施設の種類の	処理施設の許可番号	処理施設の許可年月日	定期検査実施日	定期検査結果	次回の定期検査期限
1号焼却炉(一次炉)	産業廃棄物の焼却施設	四保環第6-3号	昭和60年3月12日	令和3年3月10日	適合	令和8年6月9日
2号焼却炉(1号流動床炉)	産業廃棄物の焼却施設	四保環第6-2号	昭和60年3月12日	令和3年3月10日	適合	令和8年6月9日
4号焼却炉(2号流動床炉)	産業廃棄物の焼却施設	四保環第15-4号	平成9年6月24日	令和3年3月10日	適合	令和8年6月9日

## ◆ 許可証関係

許可証の種類	許可番号	有効年月日
産業廃棄物処分業許可証	02422229512	令和9年8月28日
特別管理産業廃棄物処分業許可証	02472229512	令和9年8月28日

## ◆ 廃棄物処理実績

(単位：kg)

中間処理施設名称	廃棄物の種類	処分方法	令和8年度 処分量												年度合計			
			4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度				
1号焼却炉(一次炉)	産廃	廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		廃プラスチック類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特管	引火性廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処分量合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

中間処理施設名称	廃棄物の種類	処分方法	令和8年度 処分量												年度合計			
			4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度				
2号焼却炉(1号流動床炉)	産廃	廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		汚泥	707,260	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特管	引火性廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処分量合計			707,260	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	707,260

中間処理施設名称	廃棄物の種類	処分方法	令和8年度 処分量												年度合計			
			4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度				
4号焼却炉(2号流動床炉)	産廃	廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		廃プラスチック類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特管	汚泥	273,311	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	273,311
		引火性廃油	18,970	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18,970
処分量合計			292,281	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	292,281	

総 処 分 量	令和8年度 処分量												年度合計				
	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度					
	999,541	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	999,541

## ◆ 中間処理後の産業廃棄物(焼却残渣物)搬出先及び処分量等

廃棄物の種類	搬出先	処分方法	令和8年度 残渣搬出量												年度合計		
			4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度			
ばいじん	太平洋セメント㈱ 藤原工場	焼却・焼成	12,970														12,970
	敦賀セメント㈱	焼却	2,730														2,730
	住友大阪セメント㈱ 岐阜工場	焼却・焼成	14,290														14,290
	ニチハ㈱ 名古屋工場	混練	8,290														8,290
	サンワ境リサイクル㈱	混練	1,980														1,980
	エス・エヌ・ケー・テクノ㈱	混練	29,940														29,940
搬出量合計			70,200														70,200

◆ 焼却施設運転管理実績

中間処理施設名称	運転管理項目		管理値	令和8年度 実績 (連続測定の為、月平均値を記載)												
				4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度	
1号焼却炉(一次炉) 2号焼却炉(1号流動床炉)	炉内燃焼ガス温度	℃	800℃以上	904												
	集塵器入り口排ガス温度	℃	概ね200℃以下	175												
	排ガス一酸化炭素濃度	ppm	100ppm	0.0												
	ばいじん除去頻度(冷却、排ガス処理施設)			停止⇒継続												

中間処理施設名称	運転管理項目		管理値	令和8年度 実績 (連続測定の為、月平均値を記載)												
				4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度	
4号焼却炉(2号流動床炉)	炉内燃焼ガス温度	℃	800℃以上	860												
	集塵器入り口排ガス温度	℃	概ね200℃以下	175												
	排ガス一酸化炭素濃度	ppm	100ppm	0.8												
	ばいじん除去頻度(冷却、排ガス処理施設)			継続⇒停止												

◆ 焼却施設 排ガス組成分析結果

○:測定予定月 ●:実施済

中間処理施設名称	測定項目		規制値等		令和8年度 実績											
			法規制値	市協定値	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度
1号焼却炉(一次炉) 2号焼却炉(1号流動床炉)	ばいじん	測定頻度	1回/2ヶ月		—	○			○		○		○		○	
		g/NM3	0.08	0.05	—	—										
		分析方法	/		—	—										
	硫黄酸化物	測定頻度	1回/2ヵ月		—	○			○		○		○		○	
		K値	1.17	0.82	—	—										
		分析方法	/		—	—										
	窒素酸化物	測定頻度	1回/3ヶ月		—	○			○		○		○		○	
		ppm	250	200	—	—										
		分析方法	/		—	—										
	塩化水素	測定頻度	2回/年以上		—	○					○					
		mg/NM3	700	200	—	—										
		分析方法	/		—	—										
	水銀濃度	測定頻度	2回/年以上		—	○					○					
		μg/NM3	50		—	—										
		分析方法	/		—	—										
	排ガス流量(湿り)		NM3/H	37,299	—	—										
規定項目	採取年月日	/		—	—											
	採取位置	/		—	—											
	採取者	/		—	—											
	測定者	/		—	—											
	分析結果報告日	/		—	—											

《分析計画》・ばいじん、硫黄酸化物 1回/2ヶ月 ・窒素酸化物 1回/3ヵ月 ・塩化水素、水銀濃度 2回/年以上

○:測定予定月 ●:実施済

中間処理施設名称	ダイオキシン類測定項目		規制値等		令和8年度 実績											
			法規制値	市協定値	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度
1号焼却炉(一次炉) 2号焼却炉(1号流動床炉)	排ガス中のダイオキシン類(毒性等量)	測定頻度	1回/年以上		—	—										
		ng-TEQ/Nm3	1.0	0.5	—	—										
		分析方法	/		—	—										
	飛灰中のダイオキシン類(毒性等量)	測定頻度	1回/年以上		—	—										
		ng-TEQ/g-dry	3.0		—	—										
		分析方法	/		—	—										
	排ガス流量(湿り)		NM3/H	37,299	—	—										
	規定項目	採取年月日	/		—	—										
採取位置		/		—	—											
採取者		/		—	—											
測定者		/		—	—											
	分析結果報告日	/		—	—											

《分析計画》・ダイオキシン類(排ガス、飛灰) 1回/年以上(+5月は自主測定につき排ガス測定のみ)

○:測定予定月 ●:実施済

中間処理施設名称	測定項目	規制値等		令和8年度 実績												
		法規制値	市協定値	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度	
4号焼却炉(2号流動床炉)	ばいじん	測定頻度	1回/2ヶ月		—	○		○		○		○		○		○
		g/NM3	0.08	0.05	—											
		分析方法	/		—											
	硫酸酸化物	測定頻度	1回/2ヵ月		—	○		○		○		○		○		○
		K値	1.17	0.17	—											
	窒素酸化物	測定頻度	1回/3ヶ月		●			○			○			○		
		ppm	250	200	60											
	塩化水素	測定頻度	2回/年以上		—			○						○		
		mg/NM3	700	200	—											
		分析方法	/		—											
	水銀濃度	測定頻度	2回/年以上		—			○						○		
		μg/NM3	50	/	—											
	排ガス流量(湿り)	NM3/H	39,159		27,100											
	規定項目	採取年月日	/		4月3日											
		採取位置	/		煙突											
		採取者	/		㈱東海チカノ											
測定者		/		㈱東海チカノ												
分析結果報告日		/		4月15日												

《分析計画》ばいじん、硫酸酸化物 1回/2ヶ月 ・窒素酸化物 1回/3ヵ月 ・塩化水素、水銀濃度 2回/年以上

○:測定予定月 ●:実施済

中間処理施設名称	ダイオキシン類測定項目	規制値等		令和8年度 実績												
		法規制値	市協定値	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度	
4号焼却炉(2号流動床炉)	排ガス中のダイオキシン類(毒性等量)	測定頻度	1回/年以上		—			○							○	
		ng-TEQ/Nm3	0.1	0.08	—											
		分析方法	/		—											
	集じん灰中のダイオキシン類(毒性等量)	測定頻度	1回/年以上		—			○							○	
		ng-TEQ/g-dry	3.0	/	—											
	排ガス流量(湿り)	NM3/H	39,159		—											
		採取年月日	/		—											
	規定項目	採取位置	/		—											
		採取者	/		—											
		測定者	/		—											
分析結果報告日		/		—												

《分析計画》ダイオキシン類(排ガス、集じん灰) 1回/年以上(\*7月は自主測定につき排ガス測定のみ)

※ 分析方法及び頻度は、大気汚染防止法、三重県条例、ダイオキシン類対策特別措置法、廃棄物処理法に基づく

【 改 訂 履 歴 】

Rev'-No.	改訂年月日	改 訂 理 由
Rev'-0	平成23年4月20日	新規発行
Rev'-1	平成23年8月3日	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆排ガス組成分析結果欄に「測定頻度」、「分析方法」、「分析計画」を追加、及びダイオキシン類の測定項目内容を追加した。</li> <li>・上記に伴い、1ページから2ページへ拡大した。</li> </ul>
Rev'-2	平成23年9月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆廃棄物処理年度計画欄に、今年度現在の実績状況を追加した。</li> </ul>
Rev'-3	平成23年12月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>「◆中間処理後の産業廃棄物(焼却残渣物)搬出先及び処分量等」に、ばいじんの搬出先(関西クリアセンター株)を追加した。</li> </ul>
Rev'-4	平成24年4月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆焼却炉の定期検査結果及び◆許可証関係の欄を追記した。</li> <li>・上記に伴い、2ページから3ページへ拡大した。</li> </ul>
Rev'-5	平成24年5月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>「◆中間処理後の産業廃棄物(焼却残渣物)搬出先及び処分量等」に、ばいじんの搬出先(関西クリアセンター株)を削除し、新たな搬出先(ニチハ株)を追加した。</li> </ul>
Rev'-6	平成24年7月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆許可証関係の特別管理産業廃棄物処分業許可証を更新した。</li> </ul>
Rev'-7	平成25年5月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>「◆中間処理後の産業廃棄物(焼却残渣物)搬出先及び処分量等」の、ばいじんの搬出先(住友大阪セメント株高知工場)を削除した。</li> </ul>
Rev'-8	平成25年9月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>乾燥機設置に伴う4号焼却炉(2号流動床炉)停止により、「◆焼却施設 排ガス組成分析結果」の4号焼却炉(2号流動床炉)分析計画内容を変更した。</li> </ul>
Rev'-9	平成26年6月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆許可証関係の「産業廃棄物処分業」許可証を更新した。</li> </ul>
Rev'-10	平成27年5月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>乾燥機停止により測定月を追加、変更した。</li> </ul>
Rev'-11	平成28年5月23日	<ul style="list-style-type: none"> <li>一次炉停止により燃え殻が発生しないため、1号焼却炉(一次炉)2号焼却炉(1号流動床炉)のダイオキシン分析のうち、燃え殻の分析を削除した。</li> </ul>
Rev'-12	平成28年8月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆焼却炉の定期検査結果を更新した。</li> </ul>
Rev'-13	平成29年5月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>「◆中間処理後の産業廃棄物(焼却残渣物)搬出先及び処分量等」に、ばいじんの搬出先(三和油化工業株焼工場)を追加した。</li> </ul>
Rev'-14	平成29年10月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆許可証関係の「産業廃棄物処分業」及び「特別管理産業廃棄物処分業」許可証を更新した。</li> </ul>
Rev'-15	平成29年11月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>「◆中間処理後の産業廃棄物(焼却残渣物)搬出先及び処分量等」に、ばいじんの搬出先(エス・エヌ・ケー・テクノ株)を追加した。</li> </ul>
Rev'-16	平成30年5月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>「◆中間処理後の産業廃棄物(焼却残渣物)搬出先及び処分量等」から、もえがらを削除した。</li> </ul>
Rev'-17	平成31年4月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>「◆焼却施設 排ガス組成分析結果」の測定項目に「水銀濃度」を追加した。</li> </ul>
Rev'-18	令和4年4月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社ENEOSマテリアルは、JSR株式会社から産業廃棄物処理施設を承継したことから、維持管理情報の報告を開始した。</li> </ul>